

第6期福井県老人福祉・介護保険事業支援計画【計画期間H27～29】(案)の概要

高齢者等の現状

○高齢者・要介護認定者の増加

	12年度	26年度(第5期)	29年度(第6期)	伸び率(H26-H29)	ピーク時
高齢者数(人)	17.0万人	21.9万人	23.1万人	5.5%	H37 24.0万人
要介護認定者数	1.9万人	4.0万人	4.4万人	13.0%	H52 5.8万人

	12年度	14年度	17年度	20年度	23年度	26年度
介護給付費(億円)	298	391	455	492	586	672

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
保険料月額(円)	3,158	3,470	4,128	4,253	5,266

○認知症高齢者の増加

	26年度	37年度	伸び率(H26-H37)
認知症高齢者数	26千人	32千人	25.0%

○在宅サービスと施設サービスのバランス

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
在宅サービス	65.1%	69.1%	69.6%	71.5%	73.0%
施設サービス	34.9%	30.9%	30.4%	28.5%	27.0%

参考) ○県民アンケート

「今の家に住み続けたい」約8割
「自宅で最期を迎えたい」約5割
しかし、「家族に迷惑をかける」
「家族への負担が心配」約7割

○福井県の介護5施設の整備率(整備数/要介護認定者数)

1位石川県	2位福井県	3位茨城県	・・・	47位大阪府
27.8%	27.0%	26.4%	・・・	16.3%

○介護職員の必要数

	26年度	29年度	32年度	37年度	伸び率(H26-H37)
介護職員数	10,174人	11,765人	12,391人	13,040人	28.2%

基本的考え方

○介護を必要としない、健康で生きがいを持った元気高齢者の拡大
○介護予防、要介護度改善など的高齢者の自立支援の促進

○在宅サービスと施設サービスのバランスを考慮した対応

- ・在宅の希望を実現するための在宅サービスの質や量を充実
- ・在宅での介護が困難な重度者などのため、一定の施設整備を実施

○増加する介護需要を支える介護人材の安定した確保

基本理念

○高齢者が健康で生きがいをもって生活する社会づくり

○住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域づくり

○豊かな超高齢社会を実現するための仕組みづくり

重点項目と主な取組み

重点項目1 元気高齢者の拡大

- 健康づくり・生きがいづくり 国体開催を契機としたスポーツ・軽運動を通じた健康づくりの推進
「運動」「栄養」「社会参加」を県民運動として推進
- アクティブシニアの活性化 社会参加の促進(就業支援、地域デビュー、ビジネス起こしの支援など)
- 健康づくりの環境整備 健康遊具の普及・活用促進、医療機関の重複・頻回受診の改善
- 生活支援サービスの創出 生活支援サービスの立ち上げ支援

重点項目2 予防とリハで元氣復活

- 認知症予防活動の普及 認知症予防プログラムの策定と普及
- 要介護度の改善の促進 介護事業所等での要介護度改善の取組みを評価

重点項目3 医療・介護サービスのレベルアップ

- 医療・介護連携の推進 坂井地区の在宅ケアモデルの全県展開、在宅医療スタッフの育成
- 認知症施策の推進 認知症初期集中支援チームの設置、認知症専門人材の育成
- 地域に密着した施設ケア 地域密着型を中心とした施設整備

重点項目4 社会を支える介護人材の確保

- 介護業界の魅力アップ 処遇改善加算の実効性確保、事業者の処遇改善情報の「見える化」
- 元気な高齢者の活用 介護・生活支援サービスの担い手としての高齢者の活用
- 外国人介護士の活用 EPA介護福祉士候補者や留学生等の受入れ拡大等の検討

重点項目5 超高齢社会の活力づくり 介護関連産業の振興、高齢者等のUIターンの促進 など

重点目標

- 元氣生活率
65～74歳 全国1位 (H26 2位)
75～84歳 全国上位 (H26 9位)
- ・運動習慣のある高齢者
男性 35.0% (H23 31.1%)
女性 30.0% (H23 24.8%)
 - ・65～84歳の認知症の人の割合の改善
 - ・重複・頻回受診の改善

- 認定更新時の要介護度の改善率2割向上
軽度化 13.6% (H25 11.2%)

- 在宅医療利用者の割合
全国上位 (H25 4位)

- 「全国トップクラス」の賃金水準を実現 (H25 5位)

サービス見込量等

※市町等計数精査中

○在宅サービス ※主なもの

	26年度(第5期)	29年度(第6期)	伸び率
訪問介護	897,850回	1,049,825回	16.9%
訪問看護	246,556回	303,037回	22.9%
通所介護	1,224,367回	1,475,363回	20.5%
通所リハビリテーション	377,953回	443,690回	17.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	684人	2,988人	336.8%
小規模多機能型居宅介護	13,644人	17,088人	25.2%
複合型サービス	552人	3,816人	591.3%

○施設サービス (整備目標)

	26年度(第5期)	29年度(第6期)	伸び率	整備数
特別養護老人ホーム	5,028床	5,352床	6.4%	324床
介護老人保健施設	3,124床	3,048床	▲2.4%	▲76床
介護療養型医療施設	638床	588床	▲7.8%	▲50床
特定施設入居者生活介護	804床	1,033床	28.5%	229床
認知症グループホーム	1,064床	1,235床	16.1%	171床
計	10,658床	11,256床	5.6%	598床

○在宅と施設のバランス

	第5期	第6期
在宅サービス	73.0%	74.5%
施設サービス	27.0%	25.5%

○介護給付費

	26年度(第5期)	29年度(第6期)
介護給付費	672億円	741億円

○介護保険料(月額)

	第5期	第6期
保険料月額	5,266円	5,902円